

第171回

# カケスさんの自然散歩

by 中原「カケス」直彦(しこつ湖自然体験クラブ\*トゥレップ 理事)

## ホタルとカマキリ?!



9月はアイヌ語で「モ ニヨラブ チュブ = 落葉が始まる月」とも呼ばれます。「モ」は「静かな・小さな」の意味ですので、エゾタヌキ「モユク」の「モ」と同じです。「ユク」は鹿や肉を表しますので「静かな・小さい・鹿(肉)」がタヌキなのですね。



ゲンジボタル

前号で千歳川の支流ママチ川のホタルをご紹介しました。向陽台の住宅の庭まで飛んで来たというご近所さんの「さん」からの連絡を受けてウソップサルンの沢で「ヘイケボタル」の乱舞を目撃した、という話題でした。

ところが、これが大間違い! まずはお詫びして訂正します。

コラムを読んで下さった「サケのふるさと千歳水族館」のおなじみ菊池館長さんから、これは「ゲンジボタル」ですね、と連絡がありました。なんと!近年、千歳川を含む周辺から不審なホタル情報が寄せられていて注目しておられるとのこと。

さらに続けて支笏湖ビジターセンターのスタッフの方からも「ゲンジ」ですねと。さらに驚くべきことに、支笏湖畔での夜の自然観察会で捕まり撮影もなされたとのこと。

私には北海道には「ゲンジボタル」は居ないはず、という思い込みがあったのです。さらに北海道にしか住んだことがない私は「ゲンジ」を実際に観たことがなく、ホタルと言えば「ヘイケ」と言ってしまった次第です。

慌てて図鑑等を調べ、「ゲンジ」は背中には黒い十字架のような模様があり曲線的に高く飛び2~4秒に1回強く光るという特徴もまさしく一致し、愕然としました。

そんなことがあった数日後のこと。なんと私は北海道で初めてカマキリを観ました!!

道南を中心に少数が生息している、道央圏でも近年観られるようになってきた、という情報を目にはしていましたが、「まさか!?!」と目を疑いました。しかも拙宅の玄関の壁に付いて居たのです。調べるとまぎれもなく「オオカマキリ」の雄。体長約9cm。トンボを与える頭から胸までバリバリと食べる姿が観られました。



千歳市向陽台にて

SNSに投稿し情報を集めてみると、札幌・深川・日高門別・苫小牧・森・夕張・長沼から、近年観られるようになったと、中には写真付きですぐに連絡がありました。教員の研修会で30人ほどに尋ねてみると、江別・北広島からも。



オオカマキリ

住宅や校舎の壁、ガソリンスタンド、車のボンネットに居たということは、相当数が自然の中を増えているのでしょうか。産卵し越冬していると考えるべきでしょう。

「ブリ」が今や北海道沿岸の主要な水産魚になりました。小さな虫たちもまた地球規模の気候変動を無言で警告しているかのようです。

### プロフィール カケスさん

中原直彦 (社)日本自然保護協会の自然観察指導員。市民団体「しこつ湖自然体験クラブ\*トゥレップ」を2003年に設立。(財)アイヌ民族文化財団・活動アドバイザー。小学校非常勤講師。専門は環境学習。音楽活動ではブルーグラス・バンドを主宰。2009年8月より当コラムを執筆。

ちゃんと は地域の方々を中心とした独自のポスティングシステムで、毎週各ご家庭にお届けしています。



配布地域内でお手元に届いていない場合はお届けしますので、お気軽にご連絡ください。ちゃんと編集部 TEL.0123-27-0911



24年間、長きに渡りご愛顧頂きありがとうございました。

9/14(土)から

# 閉店セール!

全品表示価格の

# 店内全品売りつくし 50%OFF ~

花のまきば  
セール対象エリア

ウェルカムセンター  
セール対象外

とまとの森  
セール対象外

①商品が無くなり次第終了致します。②お取り寄せ・お取り置き・お預かりはお受けできません。③配送サービス・代引き対応は致しません。

④お客様都合での返品は、お受けできません。⑤ウェルカムセンター・とまとの森・キッチンカーはセール対象外です。最終営業日は10月14日(月・祝)予定



営業時間 10:00 ~ 16:00 TEL. 0123-35-2321  
北海道恵庭市牧場 281-1 えこりん村内

無料送迎バスのご案内  
・JR恵庭駅西口から送迎バスを無料運行しています。  
・恵庭駅西口発・所要時間約15分  
◎送迎バスの時刻はホームページでご覧いただけます。

花のまきば 検索

